３月の園だより

《園長の言葉》　　平成 30 年度　竜光保育園　第 645 号

春一番も吹きわたり、ようやく寒さもゆるんできました。周囲を見渡すと、カラフルな花びらなども目に付くようになり、待ちわびた本格的な春のよそおいを際立たせてくれているようです。

さて、【失敗】という言葉には、往々にしてネガティブやマイナスのイメージが付きまといます。保護者の中にも、子どもにはできるだけ失敗を経験させたくないという考えの方も少なからずいらっしゃるでしょう。しかし、成長した子どもたちを待ち受けるこの先の社会は、さらにあらゆる物事が加速度的に変化していくことでしょう。既成概念やこれまでの日本の学校教育で培われてきた知識も通用しにくくなり、失敗や挫折は自明の理となるでしょう。しかし、そんな未知なる社会においてこそ、失敗や挫折の経験が、困難に立ち向かう際の**≪対応力や適応力≫**という必要不可欠の財産に変わっていくのではないでしょうか。発明王トーマス・エジソンが**「私は失敗したことがない。ただ、1 万通りの、うまく行かない方法を見つけただけだ。」**という言葉をのこしています。すべての物事は、途中で投げ出し諦めた時点でそれは失敗となるのであって、チャレンジし続けている限りは決して失敗とは言いません。未来を生きてぬいていく子どもたちには、幼少の頃から、失敗しない方法より、“失敗の大切さやそこから得るもの”がいかに重要であるかを絶えず日々の関わりの中で説いていくべきなのではないでしょうか。

今年度も残すところあと“ひと月”となりました。年長のさくら組の子どもたちには、残されたビックイベント≪卒園式≫、そして会場の都合で三月中旬という年度末も押しせまっての開催となった≪幼児音楽祭≫も控えていて、最後まで懸命に練習をしているところです。それでも本番では必ずしもうまくとは限りません。でも、それで良いんです。いっぱい失敗して、しっかり悔しがって下さい。その経験は必ずや遠くない未来で、対応力や適応力といった宝物として確かにこどもたちに具わっているはずです。

３月の行事予定

1 日(金)　ひなまつり・誕生会
8 日(金)　お別れ会
12 日(火)　体操教室
15 日(金)　身体測定
17 日(日)　北九州幼児音楽祭
24 日(日)　卒　園　式
26 日(火)　避難訓練
28 日(木)　体操教室
☆4 月 6 日(土)来年度入園・進級式

※来年度５月１日(即位の日)が祝日扱いとなることから、祝日法の規定により４月 30 日と５月２日も祝日となるのでご注意下さい。

保　育　参　観　・　作　品　展

《先生の広場》　vol.22　ふかがわ　きょうしん　先生

☆Q.1 南無阿弥陀仏とは?
Ａ.一言で言えば、どんな時でも私たちを見守って下さっている仏(阿弥陀)様への感謝の気持ちです。

☆Q.2.　趣味は何ですか?
Ａ.昔は、旅行でしたが、ここ何年も行っていません。もし長期休暇がとれればスペインのバルセロナにあるガウディのサグラダ・ファミリア(聖家族教会)に行ってみたいです。少しの空いた時間があれば、読書してます。(※といっても少年(壮年?)ジャンプなどの漫画が多いのですが…)

☆Q.3.理想とする保育園像は?
Ａ.　子ども＆保護者＆職員の挨拶や笑顔が互いに響きあう明るい保育園です。ご協力・ご賛同お願いします。

※【先生の広場】は今回で終了させて頂きます。
ご愛読有難うございました。

節　分　の　風　景

青　沼　先　生　講　演　会

２　月　の　誕　生　会

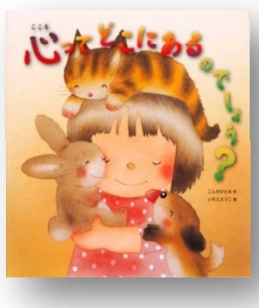
～小倉南警察署にお越し頂いてのとてもリアルな不審者訓練～

体操教室

おすすめ絵本のコーナー

『心ってどこにあるのでしょう？』

作:こんの　ひとみ　絵:いもと　ようこ　出版社:金の星社



「心ってどこ?」と尋ねられたら、皆さんはどこを指しますか？大半の方が胸やお腹を指すのでは。読み進めていくと、「なるほどな～、そんな視点もあるんだな。」といろいろな気づきをいただけます。読み終わると思わず子どもたちに「心ってどこにある?」と尋ねてみたくなりますよ。こんのひとみ　＆　いもとようこの人気コンビが　あたたかい文と絵でおくる“心のえほん”です。

『ちゃのまのおざぶとん』　作:かねこ　まき　出版社:アリス館

かつてはどこの家庭にもあり、一家団欒の象徴としてお茶の間にあった座布団が、おとうさんの“おなら”１つで大ピンチに…。ユーモアさにくわえて、個食や孤食が進む現代の食卓とは対照的なノスタルジックな風景を思い起こさせてくれ、かつ“ほんわか”とする絵本です。「老若男女」の別なく家族との距離を縮めたいご家庭にご推薦です。

おめでとう